



Lagbar

2017年3月6日

「Tokyo Metro ACCELERATOR 2016」パイロット施策第1弾 音声翻訳デバイス「ili(イリー)」の実証実験を実施します！

2017年3月13日(月)銀座駅・3月18日(土)明治神宮前〈原宿〉駅にて実施

東京地下鉄株式会社
株式会社ログバー

東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区 社長：奥 義光 以下：東京メトロ）及び株式会社ログバー（本社：東京都渋谷区 代表取締役兼CEO：吉田 卓郎 以下：ログバー）は共同で、2017年3月13日（月）及び3月18日（土）に、銀座駅の旅客案内所と明治神宮前〈原宿〉駅の改札口において、ログバーが開発した音声翻訳デバイス「ili」を活用した旅客案内の実証実験を実施します。

本実証実験は、2016年10月から12月にかけて実施した東京メトロのオープンイノベーションプログラム「Tokyo Metro ACCELERATOR 2016」において、東京メトロアクセラレーター賞を受賞した、ログバーの「東京を言語のカベがない世界初の都市へ」という提案の実現に向けた第一歩として実施するもので、本プログラムにおけるパイロット施策の第1弾になります。

「ili」は、ネット接続の必要がなく、瞬時に、旅行に関係する会話に特化して、日本語から英語又は中国語、若しくは英語又は中国語から日本語への音声翻訳に対応できるサービスです。これにより、訪日外国人のお客様に対して、様々な状況に応じたご案内を瞬時かつ的確に行うことが可能となります。

東京メトロでは、これまでも様々な施策を通じて、訪日外国人のお客様への旅客案内を強化しております。引き続き、訪日外国人のお客様へのご案内の充実を図るとともに、東京の更なる発展に寄与できる新しい価値の創造を目指してまいります。

詳細は別紙のとおりです。



駅構内での使用イメージ

音声翻訳デバイス「ili」を用いた実証実験について

1 実験目的

ログバーが開発した旅行者向け音声翻訳デバイス「ili」が、訪日外国人旅行者に対する旅客案内の場面において、サービス向上に有効であることを検証します。

2 実証実験日・場所

2017年3月13日（月） 銀座駅 旅客案内所

2017年3月18日（土） 明治神宮前〈原宿〉駅 副都心線改札口

両箇所とも 10:00~12:00

※実証実験の実施状況を踏まえ、実験日・時間帯、場所等の追加も検討します。

3 対応言語

お客様用 英語→日本語、中国語→日本語

社員用 日本語→英語、日本語→中国語

4 使用方法

ili 中央にあるボタンを押しながら、マイクに向かって話し、話し終わってからボタンを離すと、音声に翻訳されます。

5 実験内容

(1) 旅客案内所において、訪日外国人のお客様に ili を使っていただき、外国語から日本語への翻訳を行います。

(例) お客様〈英語〉「How can I go to the Asakusa station?」

お客様〈中国語〉「浅草车站怎么走呢?」

↓

ili 〈日本語〉「浅草駅にはどうやって行けばいいですか?」

(2) 駅改札窓口において、訪日外国人のお客様に ili を使っていただき、外国語から日本語への翻訳を行い、駅係員も ili を使用して日本語から外国語への翻訳を行います。

(例) お客様〈英語〉「How can I go to the Asakusa station?」

お客様〈中国語〉「浅草车站怎么走呢?」

↓

ili 〈日本語〉「浅草駅にはどうやって行けばいいですか?」

駅係員〈日本語〉「2番線から浅草行きの銀座線にご乗車ください。」

↓

ili 〈英語〉「Please take the Ginza line for Asakusa station from platform 2.」

ili 〈中国語〉「从二号站台乘坐开往浅草的银座线。」

6 その他

今回の実証実験を踏まえ、今後更なるパイロット施策を検討してまいります。



ili イメージ